

仙台市文化財調査報告書第233集

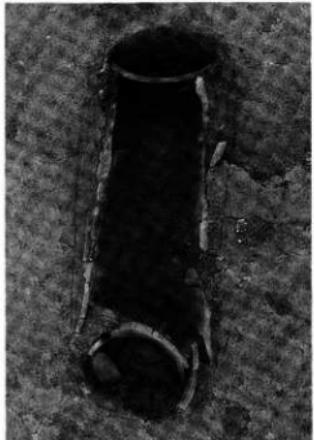
年 報 19



平成 10 年 5 月

仙台市教育委員会

年 報 19



平成 10 年 5 月

仙台市教育委員会

表紙写真：原遺跡 墓輪棺墓

序 文

日まぐるしい程の変化を経ながら、わが仙台市は近年目覚ましい発展をとげ、21世紀に向けて大きく飛躍の道を歩んでいることは、市民一人一人の誇りでもあり、市政に携わっているものとして大変喜ばしいかぎりです。

将来の都市像として、「歴史と伝統に培われた風土を大切にすること」を基本的な視点の一つとしておりますが、この歴史と伝統こそ文化財の本質であります。教育委員会では、市内にのこる貴重な文化財を保護し、後世に伝えるとともに、市民生活の中で親しんで頂けるよう、様々な角度から事業の推進に取り組んで参りました。

保護管理事業では、今回新たに、青葉区三条町・大法寺の木造阿弥陀如来坐像など彫刻4件、建造物1件、すでに指定の建造物に追加指定の1件を合わせて6件を市文化財として指定いたしました。また、指定文化財以外の、特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文化財として彫刻6件を新たに登録いたしました。普及啓発事業では、文化財めぐり等、多彩な市民参加行事を実施し、いずれもご好評を頂きましたことは主催者として喜びに堪えません。埋蔵文化財の発掘調査事業につきましても多くの皆様のご協力とご支援を頂きながら23件の野外調査・室内整理を行って参りました。郡山遺跡では、官衙中枢の大規模建物、駅周辺地区画整理事内の大野田古墳群では、県内初の中世道路構造、原遺跡では多くの古墳や埴輪棺墓が発見されるなど、多くの新しい事実が判明し、学会でも話題をよぶ大きな成果を得た調査も含まれております。また、開館一年を経た地底の森ミュージアムは入館者が10万人を超え、市民の皆様にもご好評を得ておりますことは誠に喜ばしい限りであります。

今後とも文化財保護行政に対しまして、市民の皆様のご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げ、刊行のご挨拶といたします。

平成10年5月

仙台市教育委員会

教育長 小松 弥生

目 次

序 文

目 次

例 言

I 文化財の保護管理.....	1
II 文化財の普及啓発.....	4
III 埋蔵文化財の調査.....	9
IV 指定文化財及び登録文化財一覧.....	22
職 員 縱	
仙台市文化財調査報告書刊行目録	

例 言

1. 本書は仙台市教育委員会生涯学習部文化財課が、平成9年度に実施した保護管理・普及啓発・埋蔵文化財調査の各事業に関する年度報告書である。
2. 本書の地形図は、建設省国土地理院発行五万分の一「仙台」を使用した。
3. 執筆は各担当を行い、編集は全員の協力のもとに木村浩二が行った。

I 文化財の保護管理

(1) 文化財の指定

仙台市文化財保護審議会の答申を受けて平成9年7月1日付で建造物1件を、平成10年3月24日付で建造物追加指定1件と彫刻4件を新たに仙台市指定有形文化財に指定した。

① 有形文化財（建造物）

旧姉歯家茶室（残月亭） 1棟 附 扁額「残月亭」1面 仙台市

姉歯家の先祖であった初代仙台区長 松倉 梅（1827～1904）が、伊達家から仙台城ゆかりの茶室「残月亭」の名称使用と扁額製作の許可を受け、明治27年頃に建てられた。保存状態良好な明治中期の書院風茶室の遺構として貴重である。

姉歯家より仙台市への寄付に伴い解体移築し現在保管中である。復元場所については、仙台市博物館を仮復元場所とし、将来は青葉山公園基本計画にある日本庭園に移築する計画となっている。

② 有形文化財（建造物）

愛宕神社 附 棟札 3枚（追加指定） 太白区向山四丁目17-1 愛宕神社

愛宕神社は、伊達氏と共に米沢から岩出山を経て仙台に遷り、初め元寺小路に、後に愛宕山に遷った。

本殿・拝殿は平成8年1月30日付で指定されているが、この神社には慶長8年（1603）、慶安3年（1650）、元禄7年（1694）の3枚の棟札が残されており、慶長8年（1603）の棟札は元寺小路、慶安3年（1650）の棟札は愛宕山におけるそれぞれの建築年代を示しており、元禄7年（1694）の棟札は修復を加えた年代であることがわかり、当時の様子を知る上で貴重なものであるため追加指定とした。

③ 有形文化財（彫刻）

木造 阿弥陀如来坐像 1軸 青葉区三条町7-27 大法寺

像の形状は、寄木造、玉眼、金泥で、像高は125cmである。昭和63年修理の際、胎内に墨書きが張りつけてあり、それによると山形在住の僧西川伝蔵なる人物の作で、寛政10年（1798）10月15日完成したことが書かれてある。この像は、半丈六の坐像で台座を含めると2mを越し、木造の坐像としては市内最大のものと考えられる。

阿弥陀如来の印相は来迎印を結んでいるものが多いなかで、この像は定印を結ぶ珍しい作りであり、部分的に平安期の様式を伝える江戸時代の仏像として貴重である。

④ 有形文化財（彫刻）

木造 阿弥陀三尊像 3軸 宮城野区榴岡四丁目10-1 円徳寺

昭和53年の宮城県沖地震の際に損傷修理がなされたが、その折背面蓋内ぐり部分と仏頭内ぐり部分に墨書きが発見され、慶長2年（1597）大仏師宋印及び善三郎の作であることがわかった。像形は、内ぐりが均等でなく腹部に補修をした跡があるが、衣紋の特徴から鎌倉時代の仏像様式を色濃く残している。また、銘文の発見により時代別の造像の基準を知る上で貴重な作例である。

⑤ 有形文化財（彫刻）

木造 阿弥陀如来立像 1軸 若林区新寺二丁目4-10 報恩寺

この像に関する記録が無く由緒は定かでないが、寺伝によるとかつて西方寺と報恩寺を兼務した住職があり、定義如來の分靈をこの寺に祀り、祈願成就のお札参りをする習わしがあったという。像形は、全体がすっきりとまとまっており、彫技に複雑さがなく、大腿部を強調するY字形衣紋を有することなどから、鎌倉時代後期から南北朝時代にかけて造られたと思われる。

⑥ 有形文化財（彫刻）

木造 愛宕尊騎馬像・六地蔵菩薩立像 7軀 正圓寺

愛宕尊騎馬像に墨書銘が入っており、それによると享保元年（1716）六世蓮社良生光阿上人の時、開眼供養された。大仏師伊織の作とされる。それぞれの衣服には、繊細な技法である載金が施されており、江戸時代を代表する技法として貴重である。また、火伏せの神といわれる愛宕尊像が六地蔵と共に祀られているのは、類例がなく貴重である。



旧紹栄家茶室（残月亭）



大法寺 木造 阿弥陀如來坐像

新指定文化財一覧

No.	種別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
1	建 造 物	旧紹栄家茶室 附扁額「残月亭」1面	1棟	仙 台 市	H 9. 7. 1
2	建 造 物	（追加指定） 愛宕神社 附標札	3枚	愛 宕 神 社	H10. 3. 24
3	彫 刻	木造阿弥陀如來坐像	1軀	大 法 寺	H10. 3. 24
4	彫 刻	木造阿弥陀三尊像	3軀	円 德 寺	H10. 3. 24
5	彫 刻	木造阿弥陀如來立像	1軀	報 恩 寺	H10. 3. 24
6	彫 刻	木造愛宕尊騎馬像・六地蔵菩薩立像	7軀	正 圓 寺	H10. 3. 24

（2）文化財の登録

仙台市文化財保護審議会の答申を受け、3月に新登録文化財として登録有形文化財（彫刻）6件を登録した。

新登録文化財一覧

No.	種別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
1	彫 刻	木造阿弥陀如來・二十五菩薩像及び地蔵菩薩立像	27軀	報 恩 寺	H10. 3. 24
2	彫 刻	木造觀世音・勢至菩薩立像	2軀	阿 弥 陀 寺	H10. 3. 24
3	彫 刻	木造聖觀音菩薩立像	1軀	阿 弥 陀 寺	H10. 3. 24
4	彫 刻	木造地蔵菩薩立像	4軀	清 净 光 院	H10. 3. 24
5	彫 刻	木造不動三尊像	3軀	清 净 光 院	H10. 3. 24
6	彫 刻	木造閻魔十王像	11軀	清 净 光 院	H10. 3. 24

(3) 仙台市文化財保護審議会

平成9年度より文化財保護条例を改正し文化財保護委員会を文化財保護審議会に改め、定例会を6回開催した。

日 程	議 題
4月14日	(1) 平成8年度文化財課事業報告について (2) 平成9年度文化財課事業計画について
6月24日	(1) 文化財の指定について（諮問） (2) 登録文化財の検討について
8月19日	(1) 指定文化財の候補について (2) 登録文化財の候補について
10月22日	(1) 仙台城石垣修復発掘調査現地視察
12月16日	(1) 指定文化財の候補について (2) 登録文化財の候補について
2月17日	(1) 指定有形文化財の指定について（諮問） (2) 指定有形文化財の名称変更について（諮問） (3) 登録有形文化財の登録について（諮問） (4) 平成9年度発掘調査概要報告

(4) 補助事業

① 陸奥国分寺跡及び陸奥国分尼寺跡實上

史跡の保護活用を図るため、陸奥国分寺跡地内の土地5件(1,425.32m²)、陸奥国分尼寺跡地内の土地3件(359.18m²)を公有化した。

② 有形文化財補助

指定文化財の保存修理のため次の事業に対して補助を実施した。

- ・大崎八幡宮管理事業（木殿漆塗修理、防災設備保守点検）
- ・東照宮管理事業（透塗漆塗修理、防災設備保守点検）
- ・陸奥国分寺薬師堂管理事業（防災設備保守点検）
- ・源訪神社本殿管理事業（防災設備保守点検）
- ・善光寺開山堂管理事業（防災設備保守点検）
- ・大満寺虚空蔵堂管理事業（防災設備保守点検）
- ・宇那瀬神社本殿管理事業（防災設備保守点検）
- ・愛宕神社本殿・拝殿防災設備整備事業
- ・落合観音毫防災設備改修事業
- ・白山神社本殿保存修理事業
- ・白山神社本殿防災設備改修事業

③ 無形文化財補助

伝統的な工芸技術である宮城県指定無形文化財「精好仙台平技術」の保持事業に対し補助を実施した。

④ 無形民俗文化財補助

民俗芸能の後継者養成等の保持事業及び大道具製作補修事業に対し補助を実施した。

- ・民俗芸能保持事業補助

秋保（長袋、馬場）の田植踊、大崎八幡宮の能神楽、愛子の田植踊、大倉の役人田植踊、新川の田植踊、平沢の田植踊、下倉の田植踊、川前の鹿踊・剣舞、野口の鹿踊、滝原の顕揚、福岡の鹿踊・剣舞、馬場愛宕神社神楽、上谷刈の鹿踊・剣舞、大沢の田植踊、辯流青麻神楽、生出森八幡神楽 計17団体

・大道具等製作補修補助

秋保（長袋）の田植踊

(5) 文化財の管理

① 史跡等の維持管理

遠見塚古墳、陸奥国分寺跡、陸奥国分尼寺跡、山田上ノ台遺跡、三沢初子の墓など、松森焰硝蔵跡等について、定期的に除草清掃を実施した。

② 史跡等の現状変更

現状変更の内容としては、史跡絆ヶ峯伊達家墓所の警備システムの設置、史跡陸奥国分寺の白山神社札受興所移転改築・道路公団宿舎の拆及びテニスコートの改修等、名勝秋保大滝の店舗建築・庫裏増改築、特別天然記念物コウノトリの貸出、特別天然記念物カモシカの滅失8件、天然記念物青葉山の道路の改修、などであった。

③ 文化財防火デー

第44回文化財防火デーに際し、1月26日を中心に仙台市消防局と連携して、管轄消防署による指定建造物の特別査察や、地域住民等の協力を得て、防災訓練等を実施した。

④ 伝統工芸新作展

地域の伝統工芸作家の保護育成のため、伝統工芸新作展を宮城県教育委員会等と共に開催した。

II 文化財の普及啓発

市民の文化財に対する理解と認識を深め、文化財保護思想の啓発を図るため次の事業を実施した。

(1) 説明板・標柱の設置

名 称	種別	設 置 場 所
説明板	法鏡塚古墳	再建 若林区一本杉町1-2 壁ウルスラ学院
	成覚寺山門	再建 若林区新寺三丁目10-12
	积迦堂	再建 宮城野区榴岡四丁目11-11 孝勝寺
	正樂寺本堂・山門	再建 若林区新寺二丁目6-35
	折江遺跡	再建 宮城野区折江15 折江小学校
標 柱	賀茂神社本殿	新設 泉区古内字糸1
	中田柳生古碑群	再建 太白区柳生北35-1

(2) 文化財パンフレット等の発行

- ① 「文化財せんだい」第58号、第59号、第60号 各13,000部
- ② 文化財パンフレット第35集「辻懶」増刷 1,000部
- ③ 文化財パンフレット第40集「発掘！郡山－郡山遺跡に埋もれた歴史を掘る－」 5,000部

(3) 文化財めぐり

テーマ：「探検・仙台城」 平成9年9月6日(土)

行 先：仙台市博物館、仙台城本丸跡

(4) 歴史と文化財ガイドボランティア養成講座

木ノ下陸奥国分寺地区の歴史的・文化的資源をガイドするボランティアの養成講座を若林区中央市民センターの共催で開講した。

月 日	内 容	講 師
8月30日	ボランティアガイドの心構え	生涯学習課 主幹 佐藤敏国
9月27日	陸奥国分寺の名木・古木	宮城県環境保全研究所樹木医 三島久志
10月4日	古建築の見方	東北大大学教授 飯淵康一
10月11日	仏画と仏像の見方	東北大大学教授 有賀祥隆
10月25日	陸奥国分寺周辺の近世以後の歴史と文学史	仙台郷土史研究会 高倉淳
11月1日	史跡としての陸奥国分寺跡	文化財課 主査 木村浩二

(5) 文化財公開の日

若林区新寺地区と木ノ下陸奥国分寺地区的文化財を各所有者の協力のもとに、昨年度と今年度養成したガイドボランティアの解説で公開した。約1,000人の見学者が訪れた。

実施日：11月3日(日) 文化の日

公開対象：

新寺地区－覚対寺山門、正樂寺本堂・山門、松音寺山門、釈迦堂（孝勝寺）、木造阿弥陀如来立像（阿弥陀寺）、木造釈迦如来坐像（大林寺）、三沢初子の墓など、刀工本郷国包各代の墓（善導寺）

木ノ下地区－陸奥国分寺跡、陸奥国分寺薬師堂、陸奥国分寺薬師堂仁王門、陸奥国分寺準胝觀音堂、陸奥国分寺鐘樓、木造十二神将立像、木造不動明王立像、木造毘沙門天立像、日光・月光菩薩立像、芭蕉句碑、銅造薬師十二神将像掛額、大淀三千風供養碑、（以上、陸奥国分寺）白山神社本殿



文化財めぐり 仙台城跡 本丸石垣



文化財公開の日 木ノ下地区 大淀三千風供養碑

(6) 第12回民俗芸能のつどい



第12回民俗芸能のつどい 長袋の田植踊



第12回民俗芸能のつどい 鶴沢神楽

一心と技の伝承－ 平成10年2月22日(月) 仙台市青年文化センターシアター・ホール
出 演：仙台東照宮神楽、上谷刈の鹿踊・剣舞、鶴沢神楽（江刺市）、長袋の田植踊
解 説：千葉雄市氏 仙台市文化財保護審議会委員

民俗芸能の記録保存のため、「第12回民俗芸能のつどい」のビデオ撮影を実施した。

(7) 夏休み親子縄文体験

今年度は「夏休み親子縄文体験」として夏休みの体験行事を実施した。第1日目として、7月13日(月)に高砂埋蔵文化財整理室を会場として土器作りを、第2日目として、国見収蔵庫脇のグラウンドで土器焼きを体験した。

今年度より、参加者は市内に住む小学生5・6年生の親子とし、28組の親子が参加した。



夏休み親子縄文体験（土器作り）



夏休み親子縄文体験（土器焼き）

(8) 第27回文化財展「発掘！郡山－郡山遺跡に埋もれた歴史を掘る－」

今年度は、昨年まで6回続いた時代展シリーズから離れて、郡山遺跡の保存・整備の進展に向け、これまでの発掘調査の成果と遺跡の将来像を提示することを目的として、10月25日(土)～11月9日(日)まで「発掘！郡山－郡山遺跡に埋もれた歴史を掘る－」と題して仙台市博物館ギャラリーを会場として実施した。郡山遺跡の成立の意義と遺跡の構造、将来的な姿について、出土遺物や解説文、写真パネルを通して市民の方々に理解していただいた。

期間中1,870人の入場があった。



第27回文化財展

(9) 第27回文化財展記念「陸奥国古代史フォーラム－郡山遺跡とその未来」

文化財展の開催にあわせて期間初日の10月25日(土)に仙台市博物館ホールにおいて、福島大学教授工藤雅樹氏、東北大学教授今泉隆雄氏、宮城県教育庁文化財保護課課長進藤秋輝氏、遺跡保存整備コンサルタント古川雅清氏の四氏をお迎えして、「陸奥国古代史フォーラム－郡山遺跡とその未来」と題して公開フォーラムを行った。郡山遺跡について、考古学・古代史・保存整備と活用の立場からお話をいただき、会場の参加者からの発言などもまじえ、熱の入ったフォーラムとなった。約200名の市民の参加があった。



第27回文化財展記念 陸奥国古代史フォーラム

⑩ 第28回文化財展「発掘この一年」

3月26日(水)から30日(日)までの5日間、東北電力グリーンプラザルナギャラリーにおいて実施した。本年度調査の行われた遺跡のうち、主な12遺跡の調査成果と普及啓発事業について、写真パネル46枚、出土遺物約30点の展示を行った。来場者には今年度の調査成果が特集されている「文化財せんだい第60号」を配付した。

⑪ 遺跡見学会・発掘体験学習

遺跡の発掘調査現場を見学してもらう遺跡見学会や、実際に発掘調査を体験してもらう発掘体験学習を、学校、市民センター等を対象に実施した。

遺跡見学会	5月29日	大野田古墳群	茂庭台小学校	163名
	5月28日	郡山遺跡	郡山小学校社会学級	18名
	7月30日	大野田古墳群	沖野中学校両親学級	30名
	8月20日	郡山遺跡	國學院大学文学部古代史研究室	16名
	9月2日	仙台城跡	鳴子町立中山小学校	15名
	9月25日	大野田古墳群	地底の森ミュージアム友の会	40名
	9月26日	富沢遺跡	仙台リビング新聞社	20名
	10月8日	富沢遺跡他	南光台市民センター	7名
	10月15日	大野田古墳群他	中山中学校両親学級	30名
	10月31日	富沢遺跡	幸町中学校PTA研修委員会	20名
	11月10日	仙台城跡	河北TBCカルチャーセンター	20名
	12月10日	仙台城跡	仙台商工会議所	40名
	1月31日	仙台城跡	福島県考古学会	20名
整理室見学	5月7日	高砂文化財整理室	高砂小学校	30名
発掘体験学習	9月30日	銀治屋敷A遺跡他	坪沼小学校	4名
	10月23日	大野田古墳群	長町南小学校	124名

⑫ 記者発表・現地説明会

発掘調査成果の公開を、報道各社を対象に行う記者発表や市民対象に行う現地説明会を以下のとおり実施した。

原遺跡	記者発表	6月12日	—	報道関係4社	現地説明会	6月14日	—	見学者250名		
大野田古墳群	〃	7月10日	—	〃	4社	〃	7月12日	—	〃	220名
郡山遺跡	〃	8月28日	—	〃	6社	〃	8月30日	—	〃	220名
中野高柳遺跡	〃	9月18日	—	〃	8社	〃	9月20日	—	〃	200名
柳生台烟遺跡	〃	11月27日	—	〃	5社	〃	11月29日	—	〃	100名
仙台城跡	〃	12月16日	—	〃	11社					
郡山遺跡展示室	〃	1月16日	—	〃	2社					

⑬ 講座・講演会への職員の派遣

「第3回企画展調査報告会」	5月10日	地底の森ミュージアム
「史蹟見学会」	5月21日	仙台相川考古館
「発掘された仙台②」	6月9日	仙台豊崎学園
「綱文土器の制作指導」	7月16日	向山小学校
「コミュニケーションが見える古代史第4回」	7月23日	中央市民センター
「泉の埋蔵文化財について」	9月11日	泉市民センター

「縄文土器の制作指導」	9月13日	沖野市民センター
「コミュニティカレッジよみがえる古代史第8回」	9月17日	中央市民センター
「郡山遺跡－文化祭遺跡公開行事」	9月21日	郡山中学校
「縄文土器の制作指導」	9月25日	桂小学校
「仙台の縄文人」	9月26日	三本松市民センター
「最近の郡山遺跡の調査成果から」	9月27日	東北大学考古学研究会
「遺跡が伝える高砂のいにしえ」	10月2日	高砂市民センター
「縄文土器の制作指導」	10月3日	桂小学校
「縄文の食生活について」	10月18日	宮城学院女子大学
「縄文土器の野焼き指導」	10月19日	沖野市民センター
「第1回富沢まつり体験学習指導」	10月19日	地底の森ミュージアム
「最近の発掘調査成果について」	10月26日	仙台市民図書館
「郡山遺跡－コミセン祭公開行事」	11月10日	郡山コミュニティセンター市民委員会
「遺跡が語る高砂地区の土地利用」	11月20日	仙台市教職員組合第12地区
「仙台市中野高柳遺跡の調査」	11月30日	東北学院大学中世史研究会
「第9回宮城県遺跡調査成果発表会」	12月13日	宮城県史跡整備市町村協議会
「最近の発掘調査成果から」	1月24日	宮城学院女子大学
「郡山遺跡の発掘調査成果について他」	2月14・15日	古代城櫓官衙遺跡検討会
「遠見塚古墳と南小泉遺跡」	2月24日	遠見塚小学校
「企画展関連－仙台城発掘フォーラム」	3月7日	仙台市博物館

(14) 大学講座の担当

宮城学院女子大学 家政科〔前期〕	「縄文時代の食生活」	吉岡恭平
宮城学院女子大学 人間文化学科〔前期〕	「博物館概論」	木村浩二
宮城学院女子大学 人間文化学科〔後期〕	「博物館実習」	木村浩二

(15) 文化財関係図書の頒布について

次の刊行図書は市政情報センター（市役所本庁舎1階）、若林区情報センター（若林区文化センター内）にて頒布している。

- ・「仙台市文化財分布調査報告書V」仙台市文化財調査報告書第106集 ￥1,200
- ・「仙台市泉区文化財分布地図」 ￥8,000
- ・「仙台市青葉区文化財分布地図」 ￥9,000
- ・「仙台市太白区文化財分布地図」 ￥9,000
- ・「仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図」 ￥5,500
- ・「仙台の遺跡」 ￥500
- ・「辻 標」仙台市文化財パンフレット第35集 ￥300
- ・「仙台城」現代複合図 ￥500
- ・「仙台市の文化財」 ￥2,500

III 埋蔵文化財の調査

1. 調査一覧

国庫補助事業として郡山遺跡・仙台平野の遺跡群として燕沢遺跡の発掘調査を実施した。

受託事業としては宮沢遺跡6件、原遺跡、沼向遺跡(遠藤館跡)、中野高柳遺跡、愛宕山横穴群、陸奥国分尼寺跡の計11件を調査した。

市関連事業としては大野田古墳跡、六反田遺跡、富沢遺跡2件、南小泉遺跡、仙台城跡、郡山遺跡、鍛冶屋敷A・鍛冶屋敷前遺跡、柳生台烟遺跡の計10件を調査した。

他に整理作業及び報告書刊行として6件ある。

平成9年度文化財調査事業一覧

遺跡名	所在地	調査事由	調査期間	調査面積	内容	調査担当
郡山遺跡	太白区郡山	国庫補助18年目	5/16~10/31	820m ²	飛鳥~奈良 官衙・寺院跡	長島・豊村・森
燕沢遺跡	宮城野区燕沢	国庫補助17年目	10/13~12/12	400m ²	平安 寺院跡	豊村・森
南小泉遺跡	若林区南小泉 一本杉	都市計画道路建設	6/2~12/12	1,730m ²	奈良~近世 集落・里敷跡	渡部・伊東
大野田古墳群・ 六反田遺跡	太白区大野田	土地区画整理事業	4/10~12/22	5,800m ²	古墳~中世 墳墓・集落跡・道路跡	渡邊鈴・竹田
富沢遺跡	太白区長町南	女性センター ・共同住宅建設等	4/9~1/20	3,861m ²	旧石器~近世水田跡	工藤鈴・吉岡・工藤 鈴他2
仙台城跡	青葉区川内	石垣積み替え	7/8~3/27	3,500m ²	中世~近世 城跡	金森・我妻
柳生台烟遺跡	太白区柳生	柳生小学校建設	8/1~1/20	2,200m ²	平安・中世 集落・里敷跡	佐藤鈴・伊藤
鍛冶屋敷A遺跡 鍛冶屋敷前遺跡	太白区富田 ・富武	市道拡幅	7/1~2/6	4,100m ²	繩文・奈良・平安 集落跡	主浜・平間・工藤 鈴
郡山遺跡	太白区郡山	市道拡幅	10/13~11/19	100m ²	飛鳥~奈良 官衙・寺院跡	長島・豊村・森
沼向遺跡(遠藤館跡) ・中野高柳遺跡	宮城野区中野 字沼向・高柳	土地区画整理事業	4/14~3/19	3,500m ²	弥生・古墳・平安~近世 墳墓・集落跡・煙跡	佐藤鈴・渡部鈴
原遺跡	太白区西多賀	宅地造成	4/14~6/25	3,030m ²	弥生~平安 墳墓・集落跡	主浜・平間
陸奥国分尼寺跡	宮城野区 宮千代	店舗付共同住宅	9/1~3 11/26~12/12	108m ²	奈良・平安 寺院跡	篠原・根本・伊東
愛宕山横穴墓群	太白区向山	共同住宅の 擁壁工事	10/22~24	6m ²	古墳末~奈良 横穴墓	篠原・根本

(1) 郡山遺跡

1. 調査地 仙台市太白区郡山2～6丁目地内
2. 調査期間 平成9年5月6日～11月19日
3. 調査面積 920m²

4. 調査原因 遺跡範囲確認調査、市道拡幅工事に伴う緊急発掘調査
5. 調査員 長島栄一、豊村幸宏、森剛男

第4次5ヶ年計画の3年次にあたり、Ⅱ期宮衙推定政府城東部及び西部の造構確認を目的として調査を実施した。その結果東部の調査では、柱の直径が80～90cmに及ぶ大規模な建物跡を含め2棟の掘立柱建物跡を、西部の調査では南北の長さが33mに達する掘立柱建物跡をそれぞれ検出した。他に東部の調査ではⅠ期宮衙の中枢部を区画している一本柱列2列、板塀跡1条などと掘立柱建物跡7棟を検出した。

市道拡幅工事に伴う緊急発掘調査では、Ⅱ期宮衙の掘立柱建物跡2棟と土坑、溝跡を検出した。



郡山遺跡



Ⅱ期宮衙中枢部の掘立柱建物跡全景

(2) 燕沢遺跡－第11次調査－

1. 調査地 仙台市宮城野区燕沢東3丁目地内
2. 調査期間 平成9年10月13日～12月12日
3. 調査面積 400m²

4. 調査原因 遺跡範囲確認調査
5. 調査員 長島栄一、豊村幸宏、森剛男

遺跡は、台原・小田原丘陵東端に位置し、標高は30m前後である。第11次調査は、平安時代の寺院の中枢部東辺を区画する施設の検出を目的として実施した。調査の結果、柱列2列、溝跡2条、堅穴住居跡2軒、土坑7基、性格不明造構2基、小柱穴、ピットを検出した。柱列は、出土した遺物から9世紀後半以降の年代が考えられるが性格については明らかにできなかった。遺物は、平安時代の土師器壺が多量に出土した他、須恵器、赤焼き土器、瓦、風字鏡、フイゴ羽口、土製支脚、鉄滓、繩文土器、石器などが出土した。



燕沢遺跡



遺物出土状況

(3) 南小泉遺跡－第28次調査－

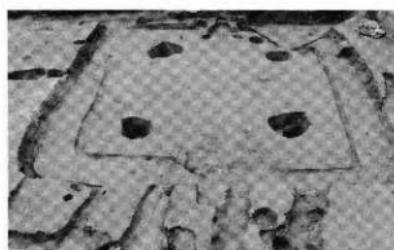
- 調査地 仙台市若林区南小泉2丁目・一本杉町
- 調査期間 平成9年6月2日～12月12日
- 調査面積 1,730m²

- 調査原因 都市計画街路建設
- 調査員 渡部弘美、伊東真文

今年度は、奈良・平安時代の住居跡・建物跡、中世の道路跡・屋敷の区画溝・墓跡、近世の土坑・用水掘等を検出した。奈良時代の住居跡は11軒確認し、前年度調査分を合わせると25軒を数える。北方800mには陸奥国分寺が位置し、周辺集落として強い関連が窺われる。中世の墓跡は11基確認した。墓の配列に規則性が見られ、当地域の庶民層の集団墓と考えられる。近世の遺構は数少ないが、土坑から志野・織部・御深井釉皿等の陶器が出土しており、南方600mに位置する若林城に関わる遺構群と考えられる。



南小泉遺跡



竖穴住居跡

(4) 柳生台畠遺跡

- 調査地 仙台市太白区柳生字台畠100～107番地
- 調査期間 平成9年8月1日～平成10年1月20日
- 調査面積 2,200m²

- 調査原因 (仮称) 柳生小学校建設
- 調査員 佐藤淳、伊藤孝行

遺跡は名取川南側の自然堤防を中心に立地している。今回の調査では、平安時代の堅穴住居跡や、大きな堀に囲まれた中世の屋敷跡や井戸跡のほか、中世の土坑墓が多数確認され、県内ではこのように土坑墓がまとまって発見された例ではなく、一般庶民が埋葬された共同墓地と考えられる。主な出土遺物は、繩文土器や平安時代の土師器・須恵器や中・近世の陶磁器・古鏡・石製品などがあり、中でも屋敷跡に関係すると考えられる小穴の中から鎌倉時代の古瀬戸の瓶子が完全な形で出土した。



柳生台畠遺跡



土坑墓群検出状況

(5) 原遺跡

- | | |
|--|--|
| 1. 調査地 仙台市太白区西多賀3丁目1番 | 4. 調査原因 共同住宅および店舗用地造成 |
| 2. 調査期間 1次調査 平成9年2月21日～3月28日 | 5. 調査員 1次 篠原信彦、五十嵐康洋、竹田幸司
伊藤孝行、三塚 靖 |
| 2次調査 平成9年4月14日～6月25日 | |
| 3. 調査面積 1次調査 2,380m ² 、2次調査 3,030m ² | 2次 主浜光朗、平間亮輔、伊藤孝行 |

原遺跡は青葉山丘陵の南側で、緩やかな傾斜を持つ段丘面上に立地する。埴輪窯として知られる富沢窯跡や中期の前方後円墳である裏町古墳にも近い。第1・第2次調査を総合すると古墳時代中期の円墳10基（大部分は墳丘が削平されて周溝のみが遺存する状況であった）、竪穴住居跡6軒（弥生時代後期2軒・古墳時代前期4軒）、埴輪棺墓1基、土坑33基（平安時代の土壙墓4基を含む）、溝跡6条を検出した。古墳の周溝からは朝顔形埴輪と円筒埴輪を中心とした遺物が出土している。



原遺跡



古墳群全景

(6) 仙台城跡

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 調査地 仙台市青葉区川内11番1地内 | 4. 調査原因 石垣解体修復工事 |
| 2. 調査期間 平成9年7月8日～平成10年3月27日 | 5. 調査員 金森安孝、我妻 仁、伊東真文 |
| 3. 調査面積 約3,500m ² | |

現在石垣の下の調査区から16世紀後半から17世紀前半の瀬戸美濃や中国産の陶磁器、11tにも及ぶ瓦の中から城郭出土としては最北例となる「金箔瓦」（枯梗文軒平瓦）が出土した。また、地震によって倒壊した古い石垣の石材も出土しており、現存石垣が表面加工の技術などから江戸時代後年に積み直された可能性が高くなかった。石垣の表面から47種、589個の刻印も確認された。本丸平場の調査では、幕末から明治頃の土坑が検出され、瀬戸や相馬の陶磁器とともに本丸建物に葺かれていたと考えられる「柿葺」や「檜皮葺」の屋根材が多量に出土した。



仙台城跡



本丸石垣北東隅下部調査状況

(7) 錫治屋敷A遺跡・錫治屋敷前遺跡

- | | |
|---------------------------|--------------------------------------|
| 1. 調査地 | 3. 調査面積 錫治屋敷A遺跡 約1,600m ² |
| 錫治屋敷A遺跡 仙台市太白区富田字京ノ北他 | 錫治屋敷前遺跡 約2,500m ² |
| 錫治屋敷前遺跡 仙台市太白区富沢字錫治屋敷前 | 4. 調査原因 市道「富田富沢線」建設 |
| 2. 調査期間 平成9年7月1日～同10年2月6日 | 5. 調査員 主浜光朗、平間亮輔、工藤信一郎 |

遺跡は仙台市南部、地下鉄富沢駅の西方約1km～1.5kmの名取川と荒川に挟まれた水田地帯に広がり、標高16m～18mの旧河道・自然堤防上に隣接して立地している。西側に錫治屋敷A遺跡、東側に錫治屋敷前遺跡がある。

錫治屋敷A遺跡は、昨年度の試掘調査の成果を受けて実施したもので、平安時代の堅穴住居跡3軒、土坑、溝跡、河川跡、奈良時代の堅穴住居跡1軒等を検出した。平安時代の住居跡の中には、鉄製品や鉄滓等の遺物が出土したものがあり、北側に隣接する昭和60年度の調査区で検出された錫治作業場の可能性のある遺構との関連が考えられる。また、下層から縄文時代の遺構を検出した。後期～晩期と考えられる配石遺構、後期後葉の堅穴住居跡2軒、後期中葉～後葉の遺物包含層、土坑、倒木痕等がある。出土遺物には奈良・平安時代の土師器、須恵器の他、瓦や鉄製品、縄文時代後期の土器、土製品、石器、石製品がある。縄文時代の遺物の中には、注口土器やミニチュア土器の他、きのこ形土製品、スタンプ状土製品などの特殊なものも見られる。

錫治屋敷前遺跡は、平成8年度、道路工事中に土師器などの散布と住居跡と考えられる落ち込みが確認されたことから工事を中断し、新規登録された遺跡である。調査まで一年以上工事中断時のまま放置された状態であったためか遺構の保存状況は良好な状態ではなかった。その中で平安時代の堅穴住居跡2軒、土坑、溝跡、柱穴群、奈良～平安時代の河川跡を検出した。また、下層から縄文時代の遺構を検出した。後期中葉～晩期の遺物包含層、後期中葉の石組炉2基、土坑、柱穴群、倒木痕等がある。石組炉は直径60cmと75cmのもので、大型のものは石を縦方向に立て並べて二重に巡らせている。これらに付随する柱穴・周溝等は検出されなかった。出土遺物は奈良・平安時代の土師器・須恵器の他に鉄製品、石製品がある。縄文時代の遺物には縄文土器の他、土製品、石器、石製品がある。土製品の中には土偶の頭部などがある。

錫治屋敷前遺跡の北側に隣接して中世の富沢跡があり、調査に際して、関連する遺構や遺物の検出が期待されたが、調査時には直接に関連が考えられる遺構は検出されなかった。



錫治屋敷A遺跡・錫治屋敷前遺跡



錫治屋敷A遺跡・配石遺構



錫治屋敷前遺跡・調査風景

(8) 沼向・中野高柳遺跡

1. 調査地	沼向 仙台市宮城野区中野字沼向 高柳 仙台市宮城野区中野字高柳	3. 調査面積	沼向 約1,000m ² 高柳 約2,500m ²
2. 調査期間	沼向 平成9年4月14日～5月28日 高柳 平成10年6月3日～平成10年3月19日	4. 調査原因	土地区画整理事業
		5. 調査員	佐藤甲二、渡部紀

仙台市北東部の仙台港背後地の土地区画整理事業に伴う調査で、平成5年度より継続して調査が行なわれている。沼向遺跡は、仙台港フェリー埠頭の北方約500mに位置する。遺跡は最も内陸側の浜堤及びその周辺の後背湿地にかけて立地しており、現標高は1.5m前後である。平成5年度より調査が実施され、古墳時代以降の住居跡、方形周溝墓、古墳、土壙墓、水田跡、烟跡等が検出されている。今年度実施した第8次調査区は、昨年からの継続調査で、遺跡範囲内北半の中央付近の浜堤線辺に位置する。古墳時代前期の祭祀に関連するととも考えられる遺構5基以上、新に古墳時代後期の住居跡1棟、これら各時期に伴うであろう10数基の土坑等が検出された。さらに、今回明確な遺構は検出されなかったが、弥生時代前期から後期までの各時期の土器が比較的まとまって出土している。

中野高柳遺跡は、JR仙石線陸前高砂駅の東方約600mに位置する。自然堤防を中心に立地し、現標高は3.5m前後である。平成6年度からの調査で、自然堤防上で平安時代の烟跡、中世～近世にかけての集落跡等が検出されている。今年度の第3次調査区は、遺跡範囲内北半の西側に位置する。主として自然堤防上の調査であるが、東側に旧河道面、西側に一部後背湿地を含む。前回の調査同様、平安時代から近世にかけての遺構が検出された。平安時代では、自然堤防上で2期の烟跡が検出された。下層の烟跡は、十和田A火山灰に覆われている。下層の烟跡は、約1,000m²以下の狭い耕作域であったが、上層の烟跡は、畠は削平されているものの、耕作痕が自然堤防上の調査区全域で検出され、耕作域の飛躍的な拡大が認められた。中世から近世では、屋敷跡、堀跡、土壙墓、水田跡等が

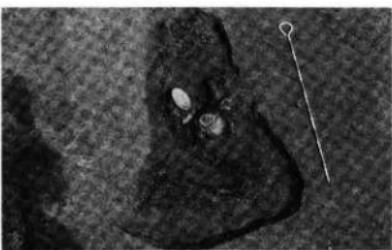
検出された。自然堤防上は、東側河川跡と西側後背湿地を東西に結ぶ数条の堀とこれに直行する堀が入れられ、幾つかの方形の区画が築かれている。この内の一区画からは、中世の屋敷跡が検出され、これに隣接する区画からは、戦国期の土壙墓が1基検出されている。長軸1m程の不整形円形の小土壙に、1体分直葬されていた。骨の残存状況は不良であったが、横臥屈葬されていた。傍らには、ほぼ完形の瀬戸美濃産の天目茶碗・丸皿、菜板、刀子、中国銭などが副葬されていた。



1. 沼向遺跡 2. 中野高柳遺跡



古墳時代前期の入子状に出土した土師器（沼向遺跡）



中世の土壙墓（中野高柳遺跡）

(9) 富沢遺跡

富沢遺跡は、仙台市の東南部の太白区にあり、大年寺山丘陵と名取川・広瀬川に囲まれた沖積地の自然堤防や後背湿地に立地する。遺跡の広さは、太白区役所付近を中心として東西2km、南北1kmにわたり、面積は約90ヘクタールにおよぶ。今年度は第102次から第109次まで8地点で調査を実施した。

第102次調査では、水田1枚の面積が10~20m²と比較的小規模な区画からなる、古墳時代頃と考えられる水田跡が発見された。また現地表面から約3.5m下がった面では、富沢遺跡保存館で発見・保存されている旧石器時代の森林跡から続いていると考えられる腐食土層が検出され、その土層中から使用痕跡の認められる石器が1点発見された。第103次調査では、弥生時代の可能性のある水田耕作土や平安時代以前および平安時代を含む6層の耕作土層が確認された。第104次調査では10世紀前半以前の平安時代水田跡1層、弥生時代中期後半の水田跡1層と水田に伴う杭列、弥生時代中期中葉の水田跡2層などが広範囲にわたって発見された。遺物としては、平安時代の田下駄、弥生時代後期の鉈穀を多量に含んだ土器、弥生時代中期の石器や木製直柄鋸などが出土した。第106次調査では、水田耕作土と考えられる土層が2層と、その下層から繩文土器片と石器が出土した。

富沢遺跡調査要項一覧

次数	所在地	調査原因	調査期間	調査面積	調査概要(主な発見遺構・遺物)	担当職員
102	泉崎1丁目1~3	共同住宅建設	平成9年4月9日~6月11日	95m ²	古墳・平安・中世の水田跡、旧石器	工藤吉司・根本光一
103	富沢2丁目208~1	共同住宅建設	平成9年4月22日~6月17日	170m ²	平安以前・平安の水田跡	青岡忠平・我妻仁
104	長町7丁目20	市施設建設	平成9年7月7日~平成10年1月20日	3,300m ²	弥生(3面)・平安の水田跡、平安の溝跡	青岡忠平・工藤吉司
105	長町南4丁目18	共同住宅建設	平成9年5月19日~5月20日	40m ²	水田土壤(弥生時代?)	鶴原信彦
106	泉崎1丁目32~7	共同住宅建設	平成9年6月3日~8月1日	130m ²	古代の水田跡	工藤信一郎・我妻仁
107	長町南1丁目10~5	個人住宅建設	平成9年9月9日~9月11日	54m ²	水田土壤(平安時代以降)	鶴原信彦・根本光一
108	長町7丁目21~23	事務所建設	平成9年10月6日~10月7日	54m ²	水田土壤(弥生・古墳・平安・中世)	鶴原信彦・根本光一
109	長町南3丁目地内	下水道工事	平成9年12月15日~12月17日	18m ²	水田土壤(弥生・古墳・平安・中世)	鶴原信彦・根本光一



富沢遺跡



不規則に連なる平安時代の水田跡 (第104次調査)



小規模な古墳時代の水田跡 (第102次調査)



大柱と小柱で区画された弥生時代の水田跡 (第104次調査)

⑩ 大野田古墳群他

【大野田古墳群】

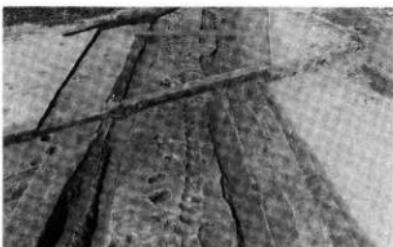
- 調査地 仙台市太白区大野田字宮脇他
- 調査期間 平成9年4月10日～12月22日
- 調査面積 約5,100m²

- 調査原因 土地区画整理事業
- 調査員 渡邊 誠、竹田幸司、佐藤 淳、伊藤幸行
伊東寛文

地下鉄富沢駅の東側にあり、主に後背湿地に立地する。昨年度までに31基の古墳の調査が行われている。今年度は新たに3基の円墳を発見した。墳丘は全て削平されている。出土遺物は円筒埴輪や朝顔形埴輪の他に、土師器・須恵器などがある。古墳の造営時期は5世紀後半から6世紀頃と考えられる。古墳の他には小溝状遺構群、ピット、土坑、溝跡などが発見された。また、本遺跡から王ノ壇遺跡にかけて鎌倉時代後半頃の新旧2時期の道路跡を長さ約180mにわたって発見した。平成3～4年度の王ノ壇遺跡で発見された道路跡と合わせると、長さは約240mとなる。道路跡は両側に側溝を伴い、路面部分からは固くしまった砂層と「波板状凹凸」と呼ばれる路面の強化や排水、補修を目的とした改修工事の痕跡が発見された。側溝を含めた道路幅は約4.4～6.1mである。道路跡は王ノ壇遺跡で発見された同時期の屋敷跡まで伸びていることも今回の調査で判明した。「波板状凹凸」を伴う中世道路跡の発見は全国的にも非常に貴重である。



大野田古墳群



鎌倉時代の新旧2時期の道路跡

【六反田遺跡】

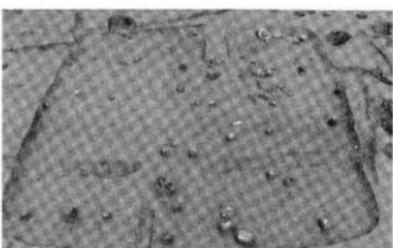
- 調査地 仙台市太白区大野田字六反田他
- 調査期間 平成9年7月16日～10月30日
- 調査面積 約700m²

- 調査原因 土地区画整理事業
- 調査員 渡邊 誠、竹田幸司

地下鉄富沢駅の北東側にあり、荒川南側の自然堤防上に立地する。昭和51年（1976年）からの数次にわたる調査で縄文時代中期から平安時代までの堅穴住居跡、古墳、土坑、小溝状遺構群、溝跡、水田跡などが発見されている。今年度の調査では奈良時代と平安時代の堅穴住居跡各1軒や掘立柱建物跡4棟の他、小溝状遺構群、ピット、土坑、溝跡などを発見した。平安時代の堅穴住居跡は火災にあっており、多量の炭化材や熱を受けた土器が発見された。出土遺物は住居跡からのものを中心に土師器・須恵器などがある。



六反田遺跡



奈良時代の堅穴住居跡

2. 確認調査一覧

*は平成8年度の発掘届出・通知

No	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
1	南小泉遺跡	篠原	4/15	* 48	遺構・遺物なし	
2	南小泉遺跡	篠原・根本	9/25・29	* 279	遺構・遺物なし	
3	糞貯留遺跡	篠原・根本	10/28	* 311	遺構・遺物なし	
4	小田原長命坂 窯跡	篠原	4/26	* 322	瓦窯跡 2基検出 平瓦、丸瓦	設計変更して瓦窯跡 を盛土保存
5	人来田C遺跡	篠原	4/10	* 337	遺構・遺物なし	
6	国分郷館跡	篠原	5/22	* 354	遺構・遺物なし	
7	福田町遺跡	篠原	4/22	* 354	遺構・遺物なし	
8	青山二丁目 B遺跡	篠原	5/7・8	* 365	遺構・遺物なし	
9	福田町遺跡	篠原	4/22	6	遺構・遺物なし	
10	笹森城跡	篠原	5/13	8	遺構・遺物なし	
11	北目城跡	篠原	4/30	15	遺構・遺物なし	
12	沖野城跡	篠原	6/16	29	遺構・遺物なし	
13	鴻ノ巣遺跡	篠原	6/11	34	水田土壤	
14	上野遺跡	篠原	6/24	42	遺構・遺物なし	
15	南小泉遺跡	篠原	8/11	47	遺構・遺物なし	
16	南小泉遺跡	結城	7/1	48	遺構・遺物なし	
17	若宮前遺跡	篠原	7/1	51	遺構・遺物なし	
18	洞ノ口遺跡	篠原	7/10	57	水田土壤?	
19	山口遺跡	篠原	7/15	58	遺構・遺物なし	
20	船渡前遺跡	篠原	10/7	81	遺構・遺物なし	
21	陸奥国分尼寺跡	篠原・根本	9/1~3	88	堅穴遺構・溝跡等	本調査へ移行
22	北原街道遺跡	篠原・根本	8/25	96	遺構・遺物なし	
23	藤田新田遺跡	篠原・根本	8/27	105	遺構・遺物なし	
24	神明社窯跡	結城	9/10	106	遺構・遺物なし	
25	田母神屋敷跡	結城・根本	9/4	116	遺構・遺物なし	
26	三神峯遺跡	結城	9/9	117	遺構・遺物なし	
27	洞ノ口遺跡	篠原・根本	10/16	123	水田土壤?	
28	洞ノ口遺跡	篠原・根本	9/16	126	遺構・遺物なし	
29	清太原東遺跡	篠原・根本	11/18・19	132	溝跡1条	
30	愛宕山横穴墓群 B・C地点	篠原・根本	10/22~24 12/11	140	横穴墓1基検出	10/22~24本調査
31	陸奥国分尼寺跡	篠原・根本	11/26~28 3/9・10	143	堅穴住居跡2軒等	本調査対応

No.	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
32	上ノ塙遺跡	篠原	12/ 1~4	146	中世・古代の溝跡・土坑・堅穴遺構	H12年度本調査予定
33	陸奥国分尼寺跡	篠原・根本	11/25~28 12/ 9~12	149	推定外郭西側を区画する溝跡、堅穴住居跡、土坑等 瓦類、須恵器	No.21と共に本調査を実施
34	砂押Ⅱ遺跡	篠原・根本	10/20	151	遺構・遺物なし	
35	洞ノ口遺跡	結城・根本	10/17	163	水田土壤?	
36	洞ノ口遺跡	結城	10/31	175	遺構・遺物なし	
37	針生山遺跡	篠原・根本	10/29~31	181	繩文土器、石器・剥片 多数	H12年度本調査予定
38	町遺跡	篠原・根本	3/ 2~3	188	遺構・遺物なし	
39	南小泉遺跡	結城	11/26	199	遺構・遺物なし	
40	洞ノ口遺跡	結城	12/ 1	202	遺構・遺物なし	
41	鴻ノ巣遺跡	結城	12/ 9	204	擾乱のため遺構・遺物 なし	
42	蛇台原B遺跡	結城	11/18	205	遺構・遺物なし	
43	後河原遺跡	篠原・根本	3/23・24	217	水田土壤3枚	本調査対応
44	杉添東窯跡	結城	12/17	218	遺構・遺物なし	
45	樅の原A遺跡	篠原・根本	3/16	227	土坑2基	
46	郡山遺跡	結城	1/12	235	遺構・遺物なし	
47	洞ノ口遺跡	篠原	1/12	236	溝跡1条、ピット等	
48	大原遺跡	篠原・根本	3/25	257	遺構・遺物なし	
49	今泉遺跡	篠原・根本	3/ 4	281	遺構・遺物なし	
50	沖野城跡	篠原	3/13	288	遺構・遺物なし	
51	明星敷遺跡	篠原・根本・ 伊東	3/30・31	306	遺構・遺物なし	

3. 遺跡の登録・範囲変更

平成9年度における遺跡の新規登録・範囲変更是、2遺跡が新規登録され、5遺跡が範囲を変更した。

(1) 針生山遺跡（仙台市泉区文化財分布地図番号38）19088

所在地 仙台市泉区根白石字針生山

概要 樹木の伐採運搬のため削平して林道を通した際に縄文時代の土器や石器などが発見されることが旧地主の方より連絡があり、文化財課と三菱地所（地主）で分布調査を実施して確認した遺跡で、縄文土器・石鎚・剣片・チップ等が表面採集される縄文時代の遺跡である。

(2) 邪ノ原B遺跡（仙台市太白区文化財分布地図番号30）16057

所在地 仙台市太白区秋保町馬場字滝原

概要 この地区より遺物が採集されるという連絡が仙台市博物館に入り、文化財課でも分布調査を実施して発見された遺跡で、縄文土器・土師器・須恵器・石匙・剣片等が表面採集される縄文時代・古代の遺跡である。

(3) 青葉山遺跡E地点（仙台市青葉区文化財分布地図番号88）01443

所在地 仙台市青葉区荒巻

概要 東北大学埋蔵文化財調査研究センターの発掘調査により、縄文時代早期の堅穴住居跡等が発見され、縄文土器や石器等が出土していることから範囲を拡大した。

(4) 原遺跡（仙台市太白区文化財分布地図番号62）01083

所在地 仙台市太白区西多賀三丁目

概要 宅地造成に伴う発掘調査を実施した結果、円墳の周溝10基、堅穴住居跡、埴輪棺墓1基、土坑墓4基等が検出され、遺構が北側まで延びていることから範囲を拡大した。

(5) 愛宕山横穴墓群A地点（仙台市太白区文化財分布地図番号41,42）01196A

所在地 仙台市太白区越路・向山四丁目

概要 開口している横穴墓は分布地図の範囲の西側まで広がっていることが確認されたため、遺跡の範囲を西側に拡大した。

(6) 中在家南遺跡（仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図番号31）01427

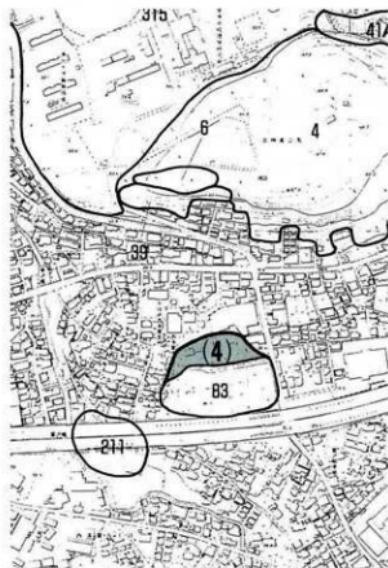
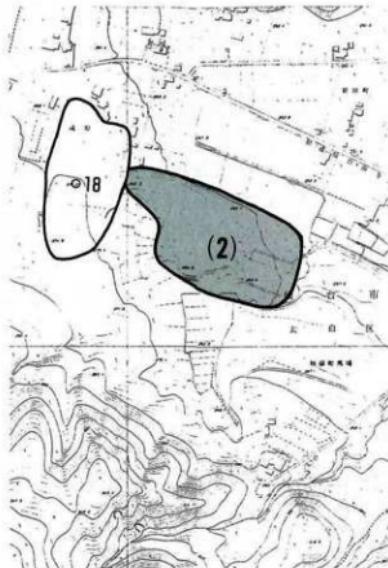
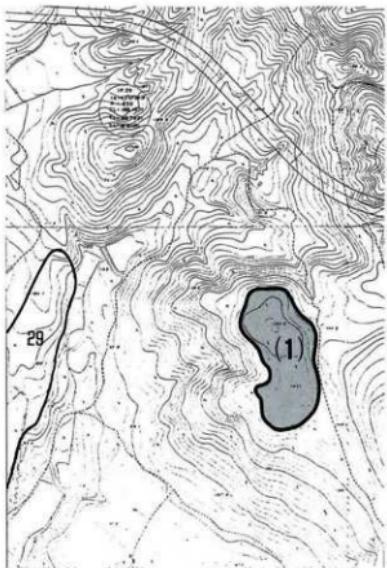
所在地 仙台市若林区荒井

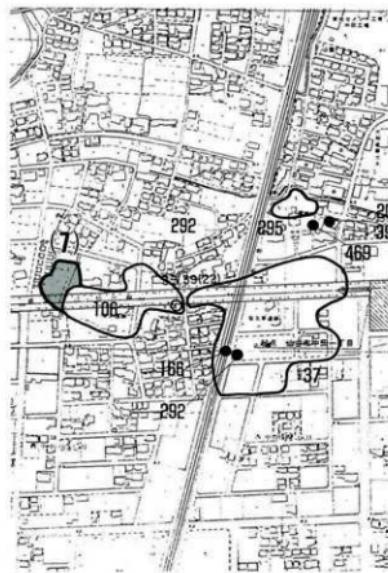
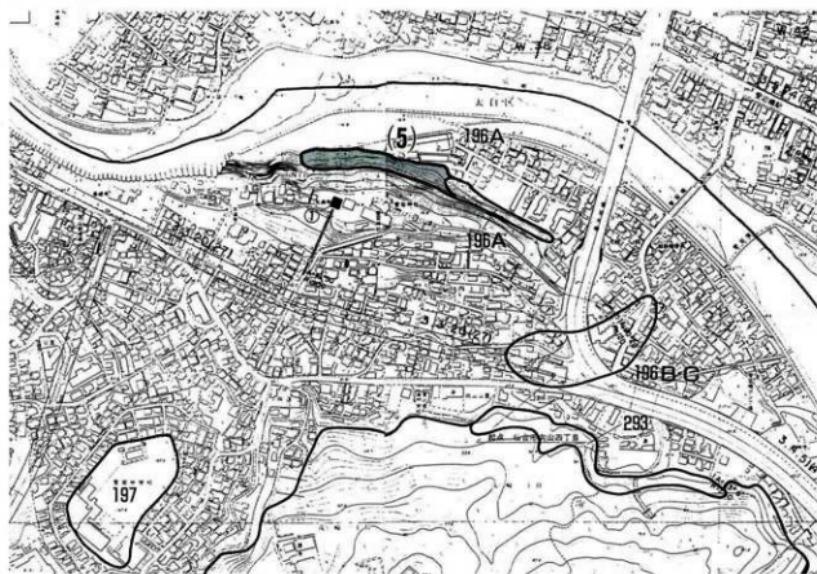
概要 遺跡の南側隣接地に、パイル打ち工法の鉄骨造2階建事務所建設に伴い確認調査を実施した結果、堅穴住居跡、土坑、井戸跡、溝跡等が検出され、遺構確認面より赤土器・土師器等が出土したことにより、遺跡の範囲を南側に拡大した。

(7) 安久遺跡（仙台市太白区文化財分布地図番号78）01106

所在地 仙台市太白区西中田三丁目・四丁目

概要 遺跡の隣接地に共同住宅が建設されることから確認調査を実施した結果、平安時代の堅穴住居跡1軒が検出され、土師器・赤焼土器が出土したことにより、遺跡の範囲を西側に拡大した。





IV 指定文化財及び登録文化財一覧

1 国指定文化財

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財/建造物					
1	国宝 大崎八幡宮本殿 附 栋札1枚	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	M36. 4. 15
2	大崎八幡宮長床	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	S41. 6. 11
3	陸奥国分寺薬師堂 附 屋子1基・棟札1枚	1棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	M36. 4. 15
4	東照宮 本殿・唐門・透塀・鳥居・隨身門 附 屋子1基・棟札1枚・石灯籠34基	5棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S28. 3. 31
有形文化財/彫刻					
5	木造积迦如来立像	1躯	青葉区八幡四丁目8-32	龍宝寺	M36. 4. 1
有形文化財/工芸品					
6	太刀	1口	青葉区川内丸岡町62	丸岡八幡神社	T 3. 4. 1
7	小紋染御服	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S53. 6. 15
8	墨塗五枚胴具足 布・小具足付(伊達政宗所用) 附 丹絵紗地板繪御簾山形文庫羽織1領 旗1枚	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S54. 6. 6
9	銀伊予札白糸威胴丸足兜・小具足付	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S54. 6. 6
10	帯(三沢初子所用) 附 銀扇子裂2枚 人日記(正徳2年4月) 1通	12枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H 3. 6. 21
有形文化財/書跡					
11	国宝 類聚国史卷第二十五	1巻	青葉区川内1-1	国(東北大)	S27.11.22
12	国宝 史記(李文本紀第1)	1巻	青葉区川内1-1	国(東北大)	S27.11.22
有形文化財/考古資料					
13	埴輪甲 埴輪家残闕 埴輪馬頭	2個 1個 1個	青葉区平二丁目1-1	国(東北大)	S34. 6. 27
14	陸前国沼津貝塚出土品	一括	青葉区平二丁目1-1	国(東北大)	S38. 7. 1
有形文化財/歴史資料					
15	慶長遣欧使節関係資料	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S41. 6. 11
16	坤輿万國全圖(辰本) 附 坤輿萬國全圖 (若色)	6幅	泉区紫山一丁目1-1	宮城県(図書館)	H 2. 6. 29
無形民俗文化財					
17	秋保の田植踊	太白区秋保町湯元 太白区秋保町長坂 太白区秋保町馬場	湯元の田植踊保存会 長坂の田植踊保存会 馬場の田植踊保存会		S51. 5. 4
記念物/史跡					
18	陸奥国分寺跡	若林区木ノ下二丁目、三丁目	仙台市		T11. 10. 12
19	陸奥国分寺跡	若林区白森町	仙台市		S23. 12. 18
20	林子平墓	青葉区子平町19-5	(仙台市)		S17. 7. 21
21	達見塚古墳	若林区達見塚一丁目ほか	仙台市		S43. 11. 8
22	岩切城跡	宮城野区岩切字入山ほか	仙台市 村原町		S57. 8. 23
記念物/名勝					
23	秋保大滝	太白区秋保町馬場字大滝地内	仙台市		S17. 3. 7
24	磐司	太白区秋保町馬場字荒山地内	仙台市		S20. 2. 22
記念物/天然記念物					
25	苦竹のイチヨウ	宮城野区泉谷町7-36	永野ちとせ(仙台市)		T15. 10. 20
26	朝鮮ウメ	若林区古城二丁目	法務省(宮城刑務所)		S17. 9. 19

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
27	青葉山		青葉区荒巻字青葉12番地の内	文部省(東北大學)	S 47. 7. 11
28	姉瀬		太白区秋保町馬場字岳山	農水省(仙台营林署)	S 9. 8. 9
29	東昌寺のマルミガヤ		青葉区青葉町8-1	東昌寺	H 7. 3. 20

2 《県指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	白山神社本殿	1 棟	若林区木ノ下三丁目9-1	白山神社	S 30. 3. 25
2	諏訪神社本殿 附 棚札12枚	1 棟	青葉区上愛子字宮下10	諏訪神社	S 38. 7. 2
3	東照宮手水舎 附 花崗岩造木盤	1 棟	青葉区東照宮・丁昌6-1	東照宮	S 39. 9. 4
4	賀茂神社本殿 附 棚札2枚	2 棟	泉区古内字乳1	賀茂神社	S 39. 9. 4
5	落合鶴谷堂 附 棚札1枚	1 棟	太白区四郎丸字落合60	光西寺(落合鶴谷堂本会)	S 44. 8. 29
6	大崎八幡宮石鳥居	1 枚	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	S 45. 10. 30
7	亀岡八幡神社石鳥居 附 鳥居額	1 基	青葉区川内丸岡町62	亀岡八幡神社	S 45. 10. 30
8	宮城縣知事公館正門(旧仙台城門)	1 棟	吉田区広瀬町5-43	宮城県	S 46. 11. 9
9	陸奥国分寺樂師堂仁王門	1 棟	若林区木ノ下二丁目8-1	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
10	旧仙台城板倉	1 棟	宮城野区岩切三所北16	日野正一	S 53. 5. 2
有形文化財／絵画					
11	松島五大堂図	1 点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
12	松島図	1 点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
13	宮城縣斤門前図	1 点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
14	清海堂芭蕉圖 附 浄土清高曼荼羅略記表中 書	1 幅	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S 49. 4. 30
15	仙台本丸九丈広間障壁画面扇面図	2 双	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H 5. 12. 24
有形文化財／彫刻					
16	木造十二神将立像	12躯	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 34. 8. 31
17	木造阿弥陀如来立像	1 身	泉区福岡町阿弥陀前23	早坂忠治	S 40. 5. 18
18	木造聖観音像	1 塔	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S 49. 4. 30
19	木造不動明王立像	1 身	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
20	木造毘沙門天立像	1 身	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
21	木造十一面觀音立像	1 身	泉区高森五丁目17-3	菊谷美津子	S 51. 3. 29
22	木造阿弥陀如来立像	1 身	若林区新寺三丁目5-3	阿弥陀寺	S 55. 5. 30
有形文化財／工芸品					
23	薙刀	1 口	宮城野区小田原一丁目5-15	本郷栄一郎	S 34. 8. 31
24	太刀	1 口	太白区接木町32-17	中川 高	S 34. 8. 31
25	刀	1 口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S 34. 8. 31
26	刀	1 口	青葉区支倉町2-41	佐藤人志	S 34. 8. 31
27	刀	1 口	太白区接木町32-17	中川 高	S 34. 8. 31
28	短刀	1 口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S 34. 8. 31
29	鋼鑑	1 口	泉区山の寺二丁目3-1	洞雲寺	S 37. 6. 28
30	鋼鑑	1 口	青葉区盛屋下23-5	瑞鳳寺	S 37. 6. 28
無形文化財					
31	精好仙台平技術		太白区根岸町15-5	甲田綾郎	S 51. 3. 29

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
無形民俗文化財					
32	愛子の田植踊		青葉区下愛子	愛子の田植踊保存会	S35. 4. 23
33	大倉の役人田植踊		青葉区大倉	大倉役人田植踊保存会	S35. 4. 23
34	新川の田植踊		青葉区新川	新川の田植踊保存会	S35. 4. 23
35	芋沢の田植踊		青葉区芋沢	芋沢の田植踊保存会	S35. 4. 23
36	下倉の田植踊		青葉区大倉	下倉の田植踊保存会	S46. 8. 3
37	大崎八幡宮の能神楽		青葉区八幡	大崎八幡宮の能神楽保存会	S47.10.11
38	野口鹿踊		太白区秋保町馬場	野口鹿踊保存会	S47.10.11
39	川前鹿踊・川前剣舞		青葉区芋沢	川前鹿踊・川前剣舞保存会	S48.11. 6
40	福岡の鹿踊・剣舞		泉区福岡	福岡の鹿踊・剣舞保存会	H 3. 8.30
41	滝原の頌拌		太白区秋保町馬場	滝原の頌拌保存会	H 3. 8.30
天然記念物					
42	鷺倉神社の姥杉		泉区福岡字小山19-2	鷺倉神社	H10. 1.16

3 《市指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	善光寺開山堂	1棟	宮城野区荒沢二丁目3-1	善光寺	S43. 2.15
2	旧第四連隊兵舎	1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	仙台市	S53. 6.16
3	旧伊達邸	1棟	太白区茂庭字人来田西 143-3	仙台市	S58.12. 1
4	大年寺懇門	1棟	太白区茂ヶ崎四丁目	(仙台市)	S60. 9. 4
5	成覚寺山門（旧淨眼院殿盡屋門）	1棟	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S61.12.20
6	莊嚴寺山門	1棟	青葉区新坂町12-1	莊嚴寺	S61.12.20
7	輪王寺山門	1棟	青葉区北山一丁目 6番街区	輪王寺	S61.12.20
8	大満寺虛空藏堂 附 扉子1基	1棟	太白区向山西四丁目17-1	大満寺	S62. 3.30
9	大願寺山門（旧万寿院殿盡屋門）	1棟	青葉区新坂町7-1	大願寺	S62. 3.30
10	泰心院山門（旧仙台藩校養賢堂正門）	1棟	若林区南駿河治町100	泰心院	S62. 3.30
11	宇那瀬神社本殿 附 棟札5枚	1棟	青葉区半沢字明神12	宇那瀬神社	S47.12.27
12	臨説院地内弁財天堂並びに堂地	1棟	青葉区臨説院	千代定雄ほか	S62. 9.11
13	小篠沢橋	1基	太白区秋保町馬場字駒	仙台市	S58. 8. 1
14	旧熊谷家住宅	1棟	泉区福岡字岳山9-5	仙台市	S61. 4. 1
15	石垣家住宅 附 土蔵（米蔵）1棟	1棟	宮城野区福田町一丁目 15-1	仙台市	H 6. 3.29
16	愛宕神社本殿・拝殿 附 棟札3枚	2棟	太白区向山西四丁目17-1	愛宕神社	H 8. 1.30
17	尾沙門堂唐門	1棟	若林区荒町206番地	圓福寺	H 8. 1.30
18	旧跡画家茶室（残月亭）附扁額「残月亭」1面	1棟	青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 9. 7. 1
有形文化財／絵画					
19	紙本着色伊達政宗画像（狩野探幽筆）	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S44. 7.31
20	菊絵和歌屏風	2隻	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S51. 7. 1
21	藤囲ヶ岡花見図屏風	6曲 半双	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	S51. 7. 1

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
22	菅井海闊水亭午翠図	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S51. 7. 1
23	仙台城旧日本丸及二ノ丸御殿壁西 紙本着色藝園(2曲屏風) 紙本金地着色花木園 紙本金地着色松に山鳥図(東東洋筆)	1双 6面 4面	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
24	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
25	絹本着色雲呑女、牡丹、芙蓉図 (伊達御宗筆)	3幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
26	紙本着色河団之図(東東洋筆)	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
27	銅板油彩志しみのマリア像	1面	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
28	瀧瀬八景図(雪村周菴筆)	6幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H7. 3.23
29	大年寺山真景園(伝高久畠原筆)	1面	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	H7. 3.23
有形文化財/彫刻					
30	木造积迦如来坐像	1躯	青葉区北山一丁目14-1	輪王寺	S51. 7. 1
31	木造积迦如来立像	1躯	青葉区茂庭字網木裏山4	大梅寺	H2. 3.19
32	木造毘沙門天立像	1躯	青葉区茂庭字網木裏山4	大梅寺	H2. 3.19
33	木造安國上人坐像	1躯	若林区上橋一丁目11-16	真福寺	H2. 3.19
34	宝冠积迦如来坐像	1躯	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H2. 3.19
35	木造安房寺脇坐像	1躯	青葉区茂庭字網木裏山4	人梅寺	H9. 3.25
36	木造大元帥明王立像 厄子入	1躯	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	H9. 3.25
37	木造阿弥陀如來半像	1躯	青葉区三条町7-27	大法寺	H10. 3.24
38	木造阿弥陀三尊像	3躯	宮城野区柳岡4-10-1	円覺寺	H10. 3.24
39	木造阿弥陀如來立像	1躯	若林区新寺2-4-10	報恩寺	H10. 3.24
40	木造愛宕躰騎馬像 六地蔵菩薩立像	7躯	青葉区新版町6-1	正圓寺	H10. 3.25
有形文化財/工芸品					
41	銅造華麗十二神将像掛額	1面	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	S51. 7. 1
42	梵鐘	1口	太白区向山四丁目4-1	大満寺	S52. 3. 1
43	仙台藩歴代藩主用具足	11領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
44	服飾類 伊達政宗所用 白綿地単扇立拂浦浮模様狩衣 白綿地小袖 並羽羽地直垂 紫羅背板地五色木玉模様障羽織 袴 大口袴 銅鑄腰袋文竹に雀紋入野袴 白綿地鷦鷯印金帯	1具 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1腰 1条	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
45	孔雀羽根襷込陣羽織 伊達重村所用	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
46	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作2箇 伊達宗宗作6箇 伊達義宗作7箇 伊達吉村作36箇 (以上茶杓單筋人) 伊達忠宗作1箇	61箇	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
47	仙台城旧日本丸御殿金具 魚々子地菊柄紋釦隠 魚々子地唐草紋釦隠	2個	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
48	花鳥山水丸雀羽等薄紋散荷輪十三弦琴 (以上石村近江守忠貞二月 古日の絃がある) 附 黒漆松竹梅鶴亀唐絵琴箱 1合	1面	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
有形文化財/書跡					
49	雲居御師墨跡三幅对	3幅	青葉区茂庭字網木裏山4	大梅寺	S51. 7. 1

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／古文書					
50	印章 仙台藩壓代藩主所用	227 種	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
51	伊達治家記録(仙台市博物館本)	696 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
52	伊達世臣家譜と続編(仙台市博物館本)	268 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
53	伊達治自正統世次考(仙台市博物館本) 伊達出自正統世次考卷首 1冊 伊達出自正統世次考 卷9冊 伊達正統世次考 10卷14冊 伊達出自正統世次考卷首 1冊 附 諸代々考考證 遊佐好生著10冊	25冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
54	奥州仙台御絵図 「北御絵図名、正保年中被指上候御国絵図、元禄十年從公儀御掛拂被成、御子被成候御絵図を清書被仰候御絵図也」の裏書きがある	1 枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
55	林子平自筆写木版画類 附 六無齋遺詠 1	8枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
56	支倉家文書	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
有形文化財／考古資料					
57	伊達政宗墓所出土品 系巻太刀身1口・巻太刀柄1匣・黒漆 馬鹿絵文箱1合・青磁行文瓶(文箱内容品) 1点・墨(文箱内容品)1挺・黒漆白毬時 給箱1合・利地繩引箱1合・黒漆铁継時 給箱合1合・利地繩引箱1合・墨(文箱内 容品)1点・墨(文箱内容品)1面・水道(鏡箱内 容品)1点・利地繩引箱1合・經營留字(經 營箱内容品)2点・利地繩引箱1具・ 皮袋1点・塵尾1分金(皮袋内容品)3枚 ・携帶用扇台(皮袋内容品)1点・金製ブ ローチ(皮袋内容品)1点・嫌玉(皮袋織 物)1点・鎧装服飾品1点・円鏡1点・毛 拔2点・雲付製茶板5枚・美致金製茶板1 枚・金具1括・残欠類1括	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
58	皮袋形土器 上ノ原遺跡出土	1 釜	仙台市青葉区岡分町 二丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
59	伊古田遺跡出土上偶	4 罠	仙台市青葉区岡分町 一丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
60	戸ノ内遺跡方形周溝墓出土十器	2 罐	仙台市青葉区岡分町 三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
有形文化財／歴史資料					
61	津犬鐵	1 個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
62	象限儀	1 個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
63	天球儀	2 個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
64	塵芥井(村田本)	1 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
65	晴宗公采地下陽燧	2 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
66	芭蕉句碑	1 基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S 51. 7. 1
67	大淀三千風供費碑	1 基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S 51. 7. 1
68	芭蕉句碑	1 基	宮城野区橋ヶ岡23	榴岡天満宮	S 52. 3. 1
69	原町苦竹の道知るべ石	1 基	宮城野区原町一丁目	仙台市	S 52. 3. 1
70	諒不動尊文永十年板碑	1 基	青葉区広瀬町8-1	瀬町むつみ会	H 6. 3. 29
有形民俗文化財					
71	上前十二塚	13基	太白区坪落字上前43番地 のうち1,425 m ² の土地を 含む	小池政次郎	H 2. 3. 19
72	源頼政御退治絵馬	1 面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7
73	牛若丸劍道修行絵馬	1 面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
74	中村景山乗馬図絵馬	1面	太白区西郎丸字落合59	光西寺(落合觀音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
75	曳馬図絵馬	1面	太白区西郎丸字落合59	光西寺(落合觀音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
76	宇治川先陣図絵馬	1面	太白区西郎丸字落合59	光西寺(落合觀音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
77	金劍板押出一重塔絵馬	1面	太白区西郎丸字落合59	光西寺(落合觀音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
無形民俗文化財					
78	馬場愛宕神社神楽		太白区秋保町馬場	馬場愛宕神社神楽保存会	S 61. 8. 1
79	上谷刈の鹿踊・剣舞		泉区吉内	上谷刈の鹿踊・剣舞保存会	S 39.10.21
80	大沢の田植踊		泉区京ヶ丘	大沢の田植踊保存会	S 62. 8. 1
81	柳流青麻神楽		宮城野区岩切字青麻沢	柳流青麻神楽保存会	H 3.10. 1
82	生出森八幡神楽		太白区茂庭	生出森八幡神楽保存会	H 3.10. 1
史跡					
83	善光寺横穴古墳群		宮城野区燕沢二丁目	善光寺	S 43. 2. 15
84	三沢初子の墓など		宮城野区福岡五丁目4	仙台市	S 47. 2. 1
85	刀工本郷田包各代の墓所		若林区新寺二丁目7 33	善導寺	S 55.10.20
86	經ヶ峯伊達家墓所		青葉区靈屋下	仙台市ほか	S 59. 7. 21
87	西船跡		青葉区下愛子字船	沢口富雄	S 50.12.11
88	那六城跡		青葉区郷六字庄子	安達久雄ほか	S 50.12.11
89	萩松院墓所		泉区根白石字船下	満興寺	S 43. 3. 1
90	松森塙蔵墓		泉区南光台東二丁目35-8	仙台市	S 62. 5. 1
天然記念物					
91	雲崖下セコイア類化石林		青葉区米ケ袋一丁目、三丁目、 笠原下	宮城県	S 48. 8. 6
92	大梅寺のヒロタヒバ	1本	青葉区茂庭字桐木裏14	大梅寺	S 52. 3. 1
93	躑躅(かんざし)桜	2本	青葉区下愛子字町5-1 青葉区下愛子字上原80	庄子善雄 庄子善吉	S 61. 5. 30
94	泉ヶ岳のミズバショウはか湿地植物群生地		泉区福岡字岳山	仙台市	S 40. 5. 12
95	賀茂神社のイロハモミジ	2本	泉区古内字札1	賀茂神社	S 60. 4. 25
96	賀茂神社のタラヨウ	1本	泉区古内字札1	賀茂神社	S 60. 4. 25
97	賀茂神社のアラカシ	2本	泉区古内字札1	賀茂神社	S 60. 4. 25

4 《市登録文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	登録年月日
有形文化財／建造物					
1	安藤家住宅	1棟	青葉区宮町二丁目2-2	安藤亮	H 7. 9. 5
2	大瀧不動堂	1棟	太白区秋保町	西光寺	H 7. 9. 5
3	觀遊堂	1棟	宮城野区福岡四丁目 11-11	孝勝寺	H 7. 9. 5
4	壽徳寺山門	1棟	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H 7. 9. 5
5	松音寺山門	1棟	若林区新寺四丁目6-28	松音寺	H 7. 9. 5
6	稱念寺本堂	1棟	青葉区新坂町10-3	稱念寺	H 7. 9. 5
7	昌繁寺山門、觀音堂	2棟	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 7. 9. 5
8	正榮寺本堂、山門	2棟	若林区新寺二丁目6-35	正榮寺	H 7. 9. 5
9	権岡天満宮唐門	1棟	宮城野区権ヶ岡23	権岡天満宮	H 7. 9. 5
10	仏眼寺本堂	1棟	若林区荒町35	仏眼寺	H 7. 9. 5

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	登録年月日
11	陸奥国分寺鐘樓	1棟	若林区木ノ下三丁目8	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
12	陸奥国分寺率祇觀音堂	1棟	若林区木ノ下二丁目4	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
13	冷原寺本堂、山門	2棟	若林区成田町125	冷原寺	H 7. 9. 5
14	大崎八幡宮石段	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	H 7. 9. 5
15	亀岡八幡神社石段	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	H 7. 9. 5
16	東照宮石段	2基	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	H 7. 9. 5
17	仙岳院本堂	1棟	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 8. 3. 5
18	清淨光院本堂	1棟	青葉区宮町五丁目1-11	清淨光院	H 8. 3. 5
19	延寿院本堂・地藏堂	2棟	青葉区宮町工丁目6-18	延寿院	H 8. 3. 5
20	善人院觀音堂	1棟	宮城野区原町一丁目-67	善人院	H 8. 3. 5
21	瑞鳳寺高尾門	1棟	青葉区靈屋下23-5	瑞鳳寺	H 8. 3. 5
22	生出森八幡神社里宮	1棟	太白区茂庭字中ノ瀬西31	生出森八幡神社	H 8. 3. 5
23	北山羽黒神社境内社	1棟	青葉区北山二丁目8-15	羽黒神社	H 8. 3. 5
24	愛宕神社神門	1棟	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 8. 3. 5
有形文化財／彫刻					
25	十一面觀音菩薩立像	1幅	宮城野区燕沢一丁目3-1	善心寺	H 9. 3. 25
26	毘沙門天立像	1幅	宮城野区燕沢二丁目3-1	善心寺	H 9. 3. 25
27	阿弥陀如來坐像	1幅	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 9. 3. 25
28	釈迦三尊坐像	3幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
29	阿彌陀如來坐像	1幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
30	藥師三尊十二神將立像	15幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
31	五大明王像	5幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
32	馬頭觀音菩薩坐像	1幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
33	宝冠阿彌陀如來半跏	1幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
34	日光・月光菩薩立像	2幅	若林区木ノ下二丁目2-28	陸奥國分寺	H 9. 3. 25
35	釈迦如來坐像・付胎内仏1躯、名札1枚	1幅	若林区新寺四丁目7-6	大林寺	H 9. 3. 25
36	木造 阿彌陀如來 二十五菩薩像及び地蔵菩薩立像	27幅	若林区新寺2-4-10	報恩寺	H10. 3. 24
37	木造 觀世音・勢至菩薩坐像	2幅	若林区新寺3-5-3	阿彌陀寺	H10. 3. 24
38	木造 觀音菩薩立像	1幅	若林区新寺3-5-3	阿彌陀寺	H10. 3. 24
39	木造 地蔵菩薩立像	4幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3. 24
40	木造 不動三尊立像	3幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3. 24
41	木造 閻魔十王像	11幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3. 24
無形民俗文化財					
42	木ノ下白山神社丹波神楽	若林区木ノ下	木ノ下白山神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5	
43	七郷神社丹波神楽	若林区荒井	七郷神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5	
44	仙台東照宮神楽	青葉区東照宮	仙台東照宮神楽保存会	H 8. 3. 5	
45	秋保神社神楽	太白区秋保町	秋保神社神楽保存会	H 8. 3. 5	
46	通町熊野神社神楽	青葉区通町	通町熊野神社神楽保存会	H 8. 3. 5	

文化財調査員録

平成10年3月31日現在

課 主	長 幹 事 主	佐藤憲一 田中則和 管理係 今井京子 坂本和男 昆野満美子 相沢希世美 高橋博史 佐藤直美	調査第一係 長(田中主幹兼務) 主査木村浩二 主任金森安孝 教諭小川淳一 主任工藤哲司 渡部弘美 文化財教諭渡邊誠 主任主浜光朗 長島榮一 教諭五十嵐康洋 竹田幸司	調査第二係 長結城慎一 主査佐藤洋平 主任吉岡恭甲 佐藤信一郎 事工藤信一郎 荒井格 平間亮輔 赤澤靖章 主事渡部紀仁 文化財教諭我妻仁行 伊藤孝行 根本光一
仙台市歴史文化事業団派遣				
係 教 論 主 任 主	長 小嶋和子 太田昭夫 斎野裕彦 中富洋	佐藤淳 佐藤綾子 伊東真文 豊村幸宏		

仙台市文化財調査報告書刊行目録

- 第1集 天然記念物雪屋下セコイア化石群調査報告書(昭和39年4月)
- 第2集 仙台城(昭和42年3月)
- 第3集 仙台市燕沢善光寺横穴古墳群調査報告書(昭和43年3月)
- 第4集 史跡陸奥国分尼寺跡環境整備並びに調査報告書(昭和44年3月)
- 第5集 仙台市南小泉法領塚古墳調査報告書(昭和47年8月)
- 第6集 仙台市巖谷五本松跡発掘調査報告書(昭和48年10月)
- 第7集 仙台市富沢町古墳発掘調査報告書(昭和49年3月)
- 第8集 仙台市向山愛宕山横穴群発掘調査報告書(昭和49年5月)
- 第9集 仙台市根岸町宗禅寺横穴群発掘調査報告書(昭和51年3月)
- 第10集 仙台市中町安久東遺跡発掘調査概報(昭和51年3月)
- 第11集 史跡遠見塚古墳環境整備予備調査概報(昭和51年3月)
- 第12集 史跡遠見塚古墳環境整備第二次予備調査概報(昭和52年3月)
- 第13集 南小泉遺跡-範囲確認調査報告書(昭和53年3月)
- 第14集 畜遺跡発掘調査報告書(昭和54年3月)
- 第15集 史跡遠見塚古墳昭和53年度環境整備予備調査概報(昭和54年3月)
- 第16集 六反田遺跡発掘調査(第2・3次)のあらまし(昭和54年3月)
- 第17集 北屋敷遺跡(昭和54年3月)
- 第18集 拝江遺跡発掘調査報告書(昭和55年3月)
- 第19集 仙台市地下鉄関係分布調査報告書(昭和55年3月)
- 第20集 史跡遠見塚古墳昭和54年度環境整備予備調査概報(昭和55年3月)
- 第21集 仙台市開発関係遺跡調査報告I(昭和55年3月)
- 第22集 経ヶ峰(昭和55年3月)
- 第23集 年報I(昭和55年3月)
- 第24集 今泉城跡発掘調査報告書(昭和55年8月)
- 第25集 三神峯遺跡発掘調査報告書(昭和55年12月)
- 第26集 史跡遠見塚古墳昭和55年度環境整備予備調査概報(昭和56年3月)
- 第27集 史跡陸奥国分寺跡史跡昭和55年度発掘調査概報(昭和56年3月)
- 第28集 年報2(昭和56年3月)
- 第29集 郡山遺跡I-昭和55年度発掘調査概報(昭和56年3月)

- 第 30集 山田上ノ台遺跡発掘調査概報（昭和56年3月）
第 31集 仙台市開闢関係遺跡調査報告Ⅱ（昭和56年3月）
第 32集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和56年3月）
第 33集 山口遺跡発掘調査報告書（昭和56年3月）
第 34集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和56年12月）
第 35集 南小泉遺跡－都市計画道路建設工事関係第1次調査報告（昭和57年3月）
第 36集 北前遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）
第 37集 仙台平野の遺跡群Ⅰ－昭和56年度発掘調査報告書－（昭和57年3月）
第 38集 郡山遺跡Ⅱ－昭和56年度発掘調査報告－（昭和57年3月）
第 39集 燕沢遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）
第 40集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅰ（昭和57年3月）
第 41集 年報3（昭和57年3月）
第 42集 郡山遺跡－宅地造成に伴う緊急発掘調査－（昭和57年3月）
第 43集 巖遺跡（昭和57年8月）
第 44集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和57年12月）
第 45集 芙庭－茂庭作宅団地造成工事地内遺跡発掘調査報告書－（昭和58年3月）
第 46集 郡山遺跡Ⅲ－昭和57年度発掘調査概報－（昭和58年3月）
第 47集 仙台平野の遺跡群Ⅱ－昭和57年度発掘調査報告書－（昭和58年3月）
第 48集 史跡遠見塚古墳昭和57年度環境整備予備調査概報（昭和58年3月）
第 49集 仙台市文化財分布調査報告書（昭和58年3月）
第 50集 岩切畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
第 51集 仙台市文化財分布地図（昭和58年3月）
第 52集 南小泉遺跡－都市計画道路建設工事関係第2次調査報告（昭和58年3月）
第 53集 中田畠中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
第 54集 神明社宝跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
第 55集 南小泉遺跡－青葉女子学園移転新営工事地内調査報告（昭和58年3月）
第 56集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅱ（昭和58年3月）
第 57集 年報4（昭和58年3月）
第 58集 今堀城跡（昭和58年3月）
第 59集 下ノ内浦遺跡（昭和58年3月）
第 60集 南小泉遺跡－倉庫建築に伴う緊急発掘調査報告書－（昭和58年3月）
第 61集 山口遺跡Ⅱ－仙台市体育馆建設予定地－（昭和59年2月）
第 62集 燕沢遺跡（昭和59年3月）
第 63集 史跡陰奥寺分寺跡昭和58年度発掘調査概報（昭和59年3月）
第 64集 郡山遺跡Ⅳ－昭和58年度発掘調査概報－（昭和59年3月）
第 65集 仙台平野の遺跡群Ⅲ－昭和58年度発掘調査報告書－（昭和59年3月）
第 66集 年報5（昭和59年3月）
第 67集 富田水田遺跡－第1冊－岩崎崎前地区（昭和59年3月）
第 68集 南小泉遺跡－都市計画道路建設工事関係第3次調査報告（昭和59年3月）
第 69集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅲ（昭和59年3月）
第 70集 戸ノ内遺跡発掘調査報告書（昭和59年3月）
第 71集 後河原遺跡（昭和59年3月）
第 72集 六反田遺跡Ⅱ（昭和59年3月）
第 73集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅱ（昭和59年3月）
第 74集 郡山遺跡V－昭和59年度発掘調査概報－（昭和60年3月）
第 75集 仙台平野の遺跡群Ⅳ－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年3月）
第 76集 仙台城三ノ丸跡発掘調査報告書（昭和60年3月）
第 77集 山田上ノ台遺跡－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年3月）
第 78集 中田畠中遺跡－第2次発掘調査報告書－（昭和60年3月）
第 79集 欠ノ上ノ台遺跡発掘調査報告書（昭和60年3月）
第 80集 南小泉遺跡－第12次発掘調査報告書－（昭和60年3月）
第 81集 南小泉遺跡－第13次発掘調査報告書－（昭和60年3月）
第 82集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅳ（昭和60年3月）
第 83集 年報6（昭和60年3月）
第 84集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅲ（昭和60年3月）
第 85集 宮城県仙台市愛宕山装飾横穴古墳発掘調査報告書（昭和60年8月）
第 86集 郡山遺跡M－昭和60年度発掘調査概報－（昭和61年3月）
第 87集 仙台平野の遺跡群Ⅴ－昭和60年度発掘調査報告書－（昭和61年3月）
第 88集 上野遺跡発掘調査報告書（昭和61年3月）
第 89集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅴ（昭和61年3月）
第 90集 若林城跡－平安時代の集落跡－（昭和61年3月）
第 91集 東北電力鉄塔関係遺跡調査報告書（昭和61年3月）
第 92集 五城中北窯跡発掘調査報告書（昭和61年3月）

- 第 93集 仙台市文化財分布調査報告Ⅳ（昭和61年 3月）
第 94集 年報7（昭和61年 3月）
第 95集 桜生（昭和62年 3月）
第 96集 郡山遺跡Ⅶ－昭和61年度発掘調査報告－（昭和62年 3月）
第 97集 仙台平野の遺跡群Ⅴ－昭和61年度発掘調査報告書－（昭和62年 3月）
第 98集 富沢遺跡（昭和62年 3月）
第 99集 五木松窓跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
第100集 山田上ノ台発掘調査報告書（昭和62年 3月）
第101集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅵ（昭和62年 3月）
第102集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
第103集 八袋丘遺跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
第104集 富沢遺跡－北東地方建設局町宿舎建設工事に伴う発掘調査報告書－（昭和62年 3月）
第105集 北前道路発掘調査報告書（昭和62年 3月）
第106集 仙台市文化財分布調査報告書V（昭和62年 3月）
第107集 年報8（昭和62年 3月）
第108集 春日社古墳・鳥居塚古墳発掘調査報告書（昭和62年 8月）
第109集 南小泉遺跡－第14次発掘調査報告書－（昭和62年11月）
第110集 郡山遺跡Ⅷ－昭和62年度発掘調査概報－（昭和63年 3月）
第111集 仙台平野の遺跡群Ⅶ－昭和62年度発掘調査報告書－（昭和63年 3月）
第112集 東光寺遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
第113集 富沢遺跡第24次調査報告書（昭和63年 3月）
第114集 富沢遺跡第28次調査報告書（昭和63年 3月）
第115集 下ノ内浦遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
第116集 燕沢遺跡（昭和63年 3月）
第117集 富沢遺跡第33次発掘調査報告書（昭和63年 3月）
第118集 富沢遺跡第34次発掘調査報告書（昭和63年 3月）
第119集 萩崎浦遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
第120集 第ヶ丘ヒューカウノ関連遺跡調査報告書（昭和63年 3月）
第121集 仙台市文化財分布調査報告書VI（昭和63年 3月）
第122集 年報9（昭和63年 3月）
第123集 鴻ノ巣遺跡（平成元年 3月）
第124集 郡山遺跡Ⅸ－昭和63年度発掘調査概報－（平成元年 3月）
第125集 仙台平野の遺跡群Ⅸ－昭和63年度発掘調査報告書－（平成元年 3月）
第126集 富沢遺跡・泉崎浦遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書I－（平成元年 3月）
第127集 上野遺跡－電力鉄塔関係発掘調査報告書（平成元年 3月）
第128集 富沢・泉崎浦・山口遺跡－36～48次・4次・5～8次－（平成元年 3月）
第129集 北前道路第3次発掘調査報告書（平成元年 3月）
第130集 麻ヶ崎横穴墓群（平成元年 3月）
第131集 南小泉遺跡－第15次発掘調査報告書－（平成元年 3月）
第132集 年報10（平成元年 3月）
第133集 郡山遺跡Ⅹ－平成元年度発掘調査概報－（平成 2年 3月）
第134集 仙台平野の遺跡群Ⅹ－平成元年度発掘調査報告書－（平成 2年 3月）
第135集 富沢・山口遺跡(2)－富沢遺跡50～56次・山口遺跡10～12次－（平成 2年 3月）
第136集 下ノ内浦遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書II－（平成 2年 3月）
第137集 茂ヶ丘城跡（平成 2年 3月）
第138集 大野田古墳群発掘調査報告書（平成 2年 3月）
第139集 赤牛津遺跡発掘調査報告書（平成 2年 3月）
第140集 南小泉遺跡－第16～18次発掘調査報告書（平成 2年 3月）
第141集 南小泉遺跡－第19次発掘調査報告書（平成 2年 3月）
第142集 東光寺・青葉山A・富沢遺跡（平成 2年 3月）
第143集 年報11（平成 2年 3月）
第144集 仙台城址の自然（平成 2年 3月）
第145集 郡山遺跡－第84次・85次発掘調査報告書－（平成 2年 6月）
第146集 郡山遺跡XI－平成 2年度発掘調査概報－（平成 3年 3月）
第147集 仙台平野の遺跡群X－平成 2年度発掘調査報告書－（平成 3年 3月）
第148集 鴻ノ巣遺跡第6次調査報告書（平成 3年 3月）
第149集 富沢遺跡－第30次調査報告書第1分冊－織文～近世編－（平成 3年 3月）
第150集 富沢遺跡第35次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
第151集 山口遺跡（平成 3年 3月）
第152集 富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(3)（平成 3年 3月）
第153集 南小泉遺跡第20次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
第154集 燕沢遺跡第4・5・6次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
第155集 年報12（平成 3年 3月）

- 第156集 郡山遺跡－65次発掘調査報告書（平成4年3月）
第157集 杉土手・北前遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
第158集 町田遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
第159集 神棚遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
第160集 富沢遺跡30次発掘調査報告書第2分冊－旧石器編－（平成4年3月）
第161集 郡山遺跡Ⅹ－平成3年度発掘調査概報－（平成4年3月）
第162集 仙台平野の遺跡群XI－平成3年度発掘調査報告書－（平成4年3月）
第163集 富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(4)－70次～79次・下ノ内遺跡第5次発掘調査報告書（平成4年3月）
第164集 南小泉遺跡－21次発掘調査報告書（平成4年3月）
第165集 土手内遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
第166集 沼垂跡発掘調査報告書（平成4年3月）
年報13（平成4年3月）
第168集 大蓮寺窯跡発掘調査報告書（平成5年3月）
第169集 郡山遺跡Ⅺ－平成4年度発掘調査報告書－（平成5年3月）
第170集 仙台平野の遺跡群Ⅻ－平成4年度発掘調査報告書－（平成5年3月）
第171集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(5)－第78・80～85次発掘調査報告書（平成5年3月）
第172集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(6)－第57・58・63・66・69次発掘調査報告書（平成5年3月）
第173集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書（平成5年3月）
第174集 安久東遺跡第3次発掘調査報告書（平成5年3月）
第175集 洞雲寺遺跡発掘調査報告書（平成5年3月）
年報14（平成5年3月）
第177集 郡山遺跡－第94次発掘調査報告書－（平成6年3月）
第178集 郡山遺跡Ⅼ－平成5年度発掘調査概報－（平成6年3月）
第179集 仙台平野の遺跡群Ⅼ－平成5年度発掘調査報告書－（平成6年3月）
第180集 大倉地区遺跡範囲確認調査報告書（平成6年3月）
第181集 北原街道B遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
第182集 中田南遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
第183集 仙台東郊条里跡発掘調査報告書（平成6年3月）
第184集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(7)－富塙遺跡第87次発掘調査報告書（平成6年3月）
第185集 今泉遺跡第3次発掘調査報告書（平成6年3月）
第186集 曙和北遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
第187集 安宮山構穴墓群－第3次発掘調査報告書－（平成6年3月）
第188集 元袋遺跡第2次発掘調査報告書（平成6年3月）
年報15（平成6年3月）
第190集 高柳遺跡調査報告書（平成7年3月）
第191集 下飯田遺跡発掘調査報告書（平成7年3月）
第192集 南小泉遺跡第22・23次発掘調査報告書（平成6年10月）
第193集 伊古田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ－（平成7年3月）
第194集 郡山遺跡Ⅶ－平成6年度発掘調査概報－（平成7年3月）
第195集 仙台平野の遺跡群Ⅶ－平成6年度発掘調査報告書－（平成7年3月）
第196集 南小泉遺跡第25次発掘調査報告書（平成7年3月）
第197集 北目城跡発掘調査報告書（平成7年3月）
第198集 上ノ原山遺跡発掘調査報告書（平成7年3月）
第199集 六反田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ－（平成7年3月）
第200集 四郎丸遺跡発掘調査報告書（平成7年3月）
第201集 今泉遺跡第4次発掘調査報告書（平成7年3月）
第202集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書（平成7年3月）
第203集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(8)－第88・89次発掘調査報告書－（平成7年3月）
年報16（平成7年3月）
第205集 野川遺跡発掘調査報告書（平成8年3月）
第206集 中田南遺跡－第2次発掘調査報告書－（平成7年7月）
第207集 仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書V（平成8年3月）
第208集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(9)－第92～94次発掘調査報告書（平成8年3月）
第209集 斎藤城跡発掘調査報告書（平成8年3月）
第210集 郡山遺跡Ⅸ－平成7年度発掘調査概報－（平成8年3月）
第211集 仙台平野の遺跡群Ⅸ－平成7年度発掘調査報告書－（平成8年3月）
年報17（平成8年3月）
第213集 中在家南遺跡他発掘調査報告書（平成8年12月）
第214集 豊穂町遺跡発掘調査報告書（平成9年3月）
第215集 郡山遺跡Ⅹ－平成8年度発掘調査概報－（平成9年3月）
第216集 仙台平野の遺跡群Ⅹ－平成8年度発掘調査報告書－（平成9年3月）
第217集 相ノ原遺跡・大貝只遺跡・川添東遺跡発掘調査報告書（平成9年3月）
第218集 四郎丸跡－第2次発掘調査報告書－（平成9年3月）

- 第219集 安久遺跡第3次発掘調査報告書（平成9年3月）
第220集 富沢・泉崎浦・山口遺跡⑨-第86次発掘調査報告書-（平成9年3月）
第221集 富沢・泉崎浦・山口遺跡⑩-第95~99・101次発掘調査報告書-（平成9年3月）
第222集 郡山遺跡-第112次発掘調査報告書-（平成9年3月）
第223集 高麗敷遺跡ほか発掘調査報告書（平成9年3月）
第224集 年報18（平成9年3月）
第225集 南小泉遺跡第26次発掘調査報告書（平成10年3月）
第226集 南小泉遺跡第30・31次発掘調査報告書（平成10年3月）
第227集 鶴山遺跡XⅦ-平成9年度発掘調査概報-（平成10年3月）
第228集 仙台平野の遺跡群XVII-平成9年度発掘調査報告書-（平成10年3月）
第229集 原遺跡第1・2次発掘調査報告書（平成10年3月）
第230集 柳生台畠遺跡発掘調査報告書（平成10年3月）
第231集 富沢・泉崎浦・山口遺跡⑨-第102・103・106次発掘調査報告書-（平成10年3月）
第232集 神明社遺跡ほか発掘調査報告書（平成10年3月）
第233集 年報19（平成10年5月）

仙台市文化財報告書第233集

平成9年度
年報 19

平成10年5月

発行 仙 台 市 教 育 委 員 会

仙台市青葉区国分町3-7-1
仙台市教育委員会文化財課

印刷 株式会社 共 新 精 版 印 刷

仙台市宮城野区日の出町2-4-2
TEL 236-7181



本報告書は100%再生紙を使用しています

